

うしろの席のあいつの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	うしろの席のあいつの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	うしろの席のあいつを読んだことのある20代～40代の男女9名
調査期間	2025年3月4日～2025年3月5日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/ushironosekinoaitu/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: うしろの席のあいつの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	2人
30代女性	1人
40代男性	2人
40代女性	4人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2:うしろの席のあいつの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

作中、沢崎と下川というめちゃくちゃ可愛らしい女子二人が登場するのですがこの二人がとにかく魅力的ですね。まず沢崎はショートカットで小悪魔っぽい見た目が最高です。一方の下川はマスクをつけてロングヘアが靡く独特の魅力を携えていますね。そんな二人から主人公幸田がちょっかいをかけられまくる流れが非常に面白くて俄然目が離せません。

以前も同じクラスだった女子の沢崎さんの前の席になり、隙をついては脇腹をくすぐられ、その反応をいつもからかわれていた幸田くんが、沢崎さんの友人下川さんにもからかわれるようになり、掃除当番を忘れていたことがきっかけで、2人からくすぐりの刑にあい、なぜか身体が反応してしまうところが面白かったです。弄られキャラの幸田くんが、女子2人から執拗にいたぶられ続け、涙を流しながら身体を仰け反らせるところが最高でした。

学生時代の甘酸っぱい思い出を掘り起こしてくれるような作品であり、女の子のイタズラっぽい性格がとても可愛かったです。主人公の男の子の素直になれない感じも思春期っぽさがあって微笑ましかったですし、自分もこうだったなあと懐かしい気持ちになりました。学生の好奇心旺盛なところもよく描けていて、読んでワクワクできる作品でした。

罰ゲームがくすぐり。かわいい女の子達にやられるなんて少年にとってはむしろご褒美でしかありませんよね。女の子優位ですが、女の子たちもごく普通のクラスメイト。なんだか甘酸っぱくほのぼのとした感じもあっていい。こんな青春送って見たかった気がします。

学園での場面が描かれていくのですが、幸田が女子二人と戯れている姿にすごく面白みを感じます。会話のやりとりが所謂学生ノリそのまんまなのでかなり感情移入もできますし興味深いです。主人公幸田がどこにでもいる普通の男の子という設定も物語を面白くしてくれている大事な要素になっているのでたまりません。やっぱり作中での沢崎の小悪魔チックな言動の数々が非常に興味深く映りますね。

幸田くんと沢崎さんの関係性がとても現実味があって、懐かしい青春の1ページという感じがして良かったです。とくに、女の子2人から好き勝手にされてしまうことを屈辱的だと感じる反面、女の子との接触到ドキドキしてしまい、くすぐられることを期待するようになる幸田くんの気持ちが丁寧に描写されていて、とても共感できました。

このくらいの年台って女子の方が強い。男の子をちょこっとこらしめようとくすぐりという罰ゲームを与えていて、でもそれが男の子にとってむしろ甘美な喜びに変わって。なんだか楽しい。学生時代を思い出すような展開です。イラストも可愛くて、他にも同じ学校でいろんなバージョンを見てみたくなりました。女の子にやられる。うらやましい。

本作は女の子2人にくすぐられまくっちゃう男の子側の視点から描かれており、優ちゃんと明日香ちゃんは単に幸田くんをからかって面白がっているだけのように見えます。それはそれで男女の精神年齢の違いが感じられリアルで良かったのですが、女の子2人の視点で、男の子にイジワルすることがどんどん楽しくなってきた自分に戸惑ったり、幸田くんをイタズラしたくてうずうずしちゃったりする様子などを続編で読めたら嬉しいなと思いました。

後ろからちょっかいを出してくるあいつ。主人公はじわじわ責められながらも罵られ新たな癖を開発されてしまいます。実際に自分がこの体験をしたら癖が歪む気がします。なんとも羨ましいと思います。王道で展開も特別なものはないですがシチュエーションだけで想像力を駆り立てられる作品です。バカにされるようなMっ気のあるそんな性格の方は自分に重ねて最高！ということ間違いなしで

す。私には刺さりました。とてもお勧めな漫画です。

漫画全巻の部屋
by (株)グリュックス